

# 【技術・家庭（技術分野）・中1・「生活を豊かにするマルチラック製作をしよう」】①

## 育成を目指す資質・能力

- （知識・技能）材料と加工の特性等の原理・法則と、材料の製造・加工方法等の基礎的な技術の仕組みを理解するとともに、それらに係る製図や材料の選択当の技能を身に付ける。
- （思・判・表）材料と加工の技術の見方・考え方を働かせ、生活の中から材料と加工に関わる問題を見出して課題を設定し製作の過程や結果の評価、改善及び修正しながら課題を解決する力を身に付ける。
- （学びに向かう力等）よりよい生活の実現に向けて、適切かつ、誠実に材料と加工の技術を工夫し創造し、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとする。

## ICT活用のポイント

構造を丈夫にするしくみについて、身近な製品はどのようにしているか気付き、丈夫にする方法を考える。

### 【つかむ】

製品の写真から丈夫にする構造について予想する。

### 【追究する】

模型を丈夫にする方法を考える。

### 【まとめる】

本時の学習をまとめ、振り返りをする。

## 事例の概要

- 身の回りにある製品の写真を提示し、製品のどの場所にどのような工夫がされているか予想する。
- 模型を用いて、丈夫にする工夫を考え、実際に丈夫になるのか作って確認する。

### 【事例におけるICT活用の場面①】

- 学習支援ソフトを用いて、自分で考えた丈夫にする工夫を取り入れた模型を撮影し、工夫したポイントを記入する。
- 学習支援ソフトを用いて、グループで個人の考えを共有し、根拠として製作した模型を示し、意見交流を行う。

### 【事例におけるICT活用の場面②】

- 身の回りにある製品を丈夫にしている工夫について、写真で確認する。

# 【技術・家庭（技術分野）・中1・「生活を豊かにするマルチラック製作をしよう」】①

## 【事例におけるICT活用の場面①】

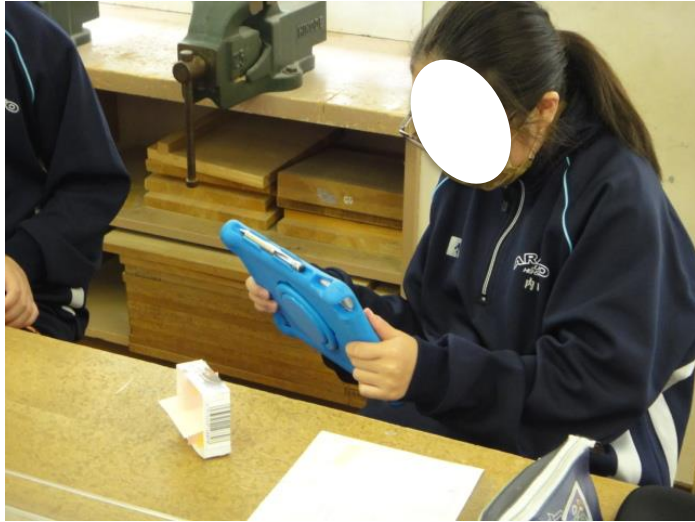


写真1



写真2

自分で考えた工夫にする工夫を取り入れた模型を撮影し(写真1)、工夫したところを入力し、グループで共有した。

模型だけでは、具体的にどこにどのような工夫をしたのかが伝わりづらいが、写真を撮ることで模型に工夫点を書き込めることにより自分の考えをしっかりと友達に伝えることができていた。また、模型も併用したことにより、取り入れた工夫が工夫になっていることを実感することができていた。

各グループが考えた工夫にする工夫を共有することで、共通点を探し、一般的に工夫にする工夫について考えることができていた。

## 【事例におけるICT活用の場面②】

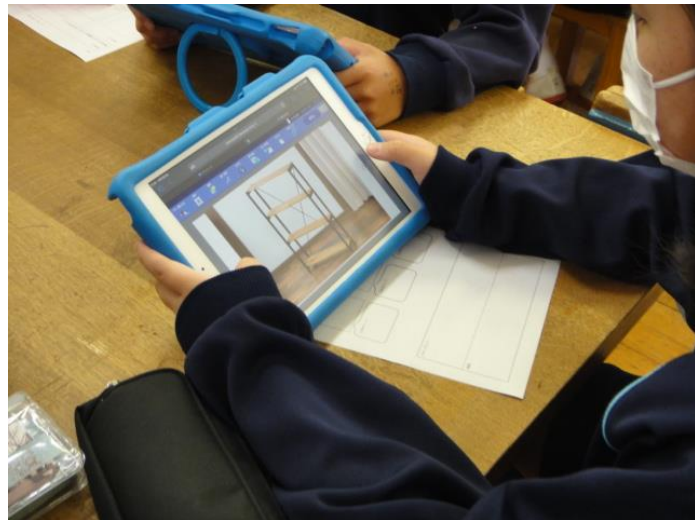


写真3

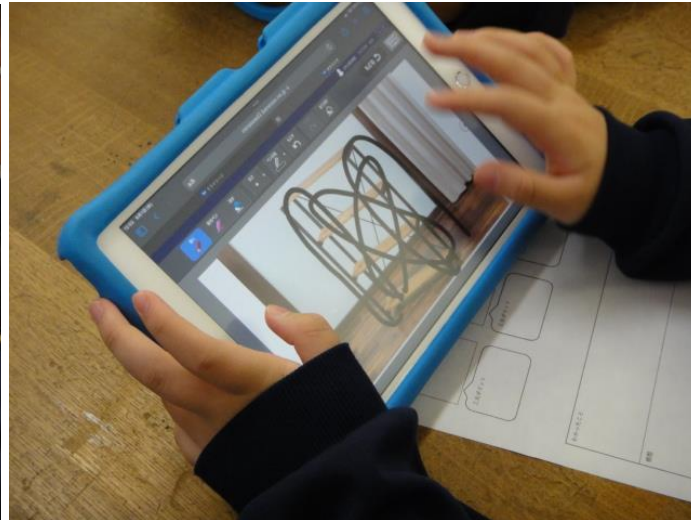


写真4

実際に工夫にする工夫が、身近な製品(写真3)にどのように取り入れられているかが確認できていた。また、写真に工夫にする工夫が取り入れられている部分がわかるように線を引く(写真4)ことでより明確にできていた。

### 【活用したソフトや機能】

- ・学習支援ソフト
- ・カメラ